

まず行動する → **共に考え行動する** → 力をまとめる → 確かめ合う

1 【 組織的に取り組むための働き掛けや支援 】

学年の考え方や取組を生かしたい。

教育目標の達成に向けて、各学年の取組が系統的につながるように、各学年主任と連絡を密にし、各学年の思いや取組を生かせるように調整している。

全体を見通した企画立案ができるように援助したい。

企画立案にかかわることで、自らの経験や全体を見渡した助言を行い、提案や実践の時に分掌主任の思いや考えをよく理解してバックアップしている。

学年主任に協力し、組織的に動けるように支援したい。

学年内で問題や課題があれば、個人的に相談や助言を行い、学年の先生方が組織的に動けるように学年主任をバックアップしている。

全体が組織的に取り組めるように、先生方の思いや願いを生かしながら、協調的に支援している。

2 【 目標達成に向けた役割を意識した取組や支援 】

立場としての責任を果たしたい。

校長、教頭との話し合いを多くもつことで、経営方針を深く理解し、目標の達成のために運営委員会や職員会議等でその立場に立った発言をしている。

先生方に同一歩調で動いてもらいたい。

学年主任との連携を強めることで、各学年が組織的に取り組む体制をつくり、学年間の調整を図りながら学校全体の成果につながるように取り組んでいる。

先生方に授業改善の意識をもって取り組んでもらいたい。

週案簿の確認や、授業時数の量的、質的管理を通して、工夫した情報提供や指導助言で先生方の授業の質を高め、学校全体の学力向上を図っている。

校長の経営方針をよく理解し、目標達成に向けて組織的に取り組めるように、職員に分かりやすく伝えている。

教頭

教務主任

学年主任

研修主任

まず行動する



共に考え行動する



力をまとめる



確かめ合う

3 【 全員が同一步調で行動するための体制づくりに向けた取組 】

児童、生徒や保護者に対して、全職員が同じ対応ができるようになってほしい。

学年、学級セクトを作らないようにしたい。

時間を守り、全員で一斉に取り組みたい。

生徒指導主事と連携しながら、指導事項の共通認識を図り、生徒指導場面で全員が同じ言葉掛けや行動（指導）ができるように率先して動き、全員に働き掛けている。

学年間で意見の違いが生じないように、学年主任や担任との連絡・相談を密にし、全員が同一步調で子どもたちを指導するために意思の疎通を図っている。

授業や学校生活の様々な場面で、自ら率先して行動を起こしたり、声を掛けたりして、全員が時間を守り一斉に取り掛かれるような体制をつくっている。



様々な意見や考えをまとめ、全職員が共通認識、共通行動ができるような体制づくりをする。

4 【 組織全体で課題を解決していくための働き掛け 】

多くの先生方の目で情報を収集し、改善につなげたい。

学年主任や担任との連携を図りたい。

問題や課題について組織的に対応していきたい。

学校の様々な問題点や課題を見付けられるように日頃から意識して観察したり、職員や子どもたちとのコミュニケーションから情報を得たりし、その改善に向けて管理職や担当と報告、相談をしている。

職員や生徒とのコミュニケーションの中から、子どもたちにかかわる問題や課題があれば、学年主任や担任に報告相談し、管理職も含めて組織的に、迅速に対応に当たれるようにしている。

何でも気軽に相談できる関係を深め、先生方が一人で問題を抱えることがないように、組織で解決に当たれるように働き掛けている。



学校全体を広く見渡し、職員とのコミュニケーションから学校課題を見付け、管理職に報告・連絡・相談し、その改善を図っている。